

安全衛生だより第9号

- 10月全国行事
 - 1) 全国労働衛生週間 10月1日～10月7日
 - 2) 健康強調月間 10月1日～10月31日
 - 3) 体力づくり強調月間 10月1日～10月31日
 - 4) 全国産業安全衛生大会 10月7日～10月9日
 - 5) 高圧ガス保安活動促進週間 10月23日～10月29日
 - 6) 3R推進週間 10月1日～10月31日
(リデュース・リユース・リサイクル)
- 安全・衛生・防災の心得 : 全国労働衛生週間
- 当社 良い事例 (抜粋)
- 他社 事故・災害事例から : スプレーガンを用いた吹き付け塗装作業による肺の炎症
- ヒヤリハット事例 : 台車のロックをしなかったため、台車が少しずつ動き出した
- 今月のキーワード : ヒューマンエラー

- 安全・衛生・防災の心得 : 全国労働衛生週間
 - 1) 概要 : 全国労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。
自主的な労働衛生管理活動の大切さを見直し、積極的に健康づくりに取り組みます。
 - 2) 期間 : 10月1日から10月7日
 - 3) 実施事項 : 当社例
「こころとからだの健康づくりイベント」
・体力テスト (本年度は中止) 他



- システム監査 良い事例 (抜粋)
 - 九州第二工場
 - ①イソナイトライン脱脂槽の蒸気対策に局排を追加していた



- ②場内掲示が作業者の母国語 (ベトナム語) のものも表示されていた



4. 他社 事故・災害事例から：スプレーガンを用いた吹き付け塗装作業による肺の炎症

(1) 災害発生状況

作業場（倉庫）内において、被災者2名が建材見本を作成するため、養生フィルムを使って簡易的な塗装ブースを作り、スプレーガンを用いて吹き付け塗装を行っていた。両名とも徐々に動悸が起こる、喉に違和感を覚え咳が出始める等の症状が発生していたが、作業を継続したところ、後に肺が炎症を起こしていることが判明したもの。防毒マスクは使用していなかった。

(2) 災害発生原因

- ①SDSの内容未確認
- ②適切な呼吸用保護具未着用
- ③リスクアセスメント未実施
- ④作業標準書・マニュアル未作成、不備
- ⑤安全衛生教育未実施
- ⑥換気・排気装置未設置
- ⑦換気不足
- ⑧作業者の危険有害性認識不足
- ⑨作業主任者・管理責任者等の危険有害性認識不足



(3) 再発防止対策

- ①塗装作業時に全体換気装置等による換気を行い、かつ労働者に呼吸用保護具の着用を徹底させること。
 - ②労働者に対しSDSの周知を行うこと。
 - ③リスクアセスメントを行い、安全衛生に関する教育を徹底すること。
 - ④内燃機関を有する機械を使用する際には、当該機械を屋外に設置するか、換気をする等して作業場の換気をよくすること。
- 環境安全部から：当社でも、多くの事業場で溶剤塗装をしているので、上記再発防止対策を参考にしてください。

5. ヒヤリハット事例

・事業場より提出されたヒヤリハットです。危険予知活動に利用してください。

いつ	午前中
どこで	セット場で
何をしている時に	検査が終わったためバスケットを台車にのせてセット場に運んでセットしようとした時に
どうなった	台車のロックをしなかったため、台車が少しずつ動き出した。

6. 今月のキーワード

“ヒューマンエラー”

●ヒューマンエラーとは人間が原因となって起こる失敗や過誤のことです。簡単に「人為的ミス」と言い換えることもできます。もう少し厳密にヒューマンエラーを定義するなら、「すべきことをしなかった、またはすべきでないことをしたなどの人間の行為によって、意図しない結果が起こること」といえます。「すべきことをしなかった」とは、本来ならやらなければならなかった行為をつい忘れてたり、途中を省いたりして適切に行わなかったために失敗してしまうことです。



以上